農林水産省共通申請サービス（情報通信技術調達等適正・効率化推進費）

基本情報

組織情報	府省庁	デジタル庁				
	事業所管課室	デジタル庁 | 戦略・組織 | 会計担当				
	作成責任者	杉本敬次 澁谷弘一 澤瀬正明				
	その他担当組織	農林水産省 | 大臣官房 | 広報評価課 | 参事官（デジタル戦略グループ）				
基本情報	予算事業ID	020105	事業開始年度	2018	事業終了（予定）年度	終了予定なし
	事業年度	2024	事業区分	前年度事業		
政策・施策	政策所管	政策	施策		政策体系・評価書URL	
	デジタル庁	情報通信技術等の適正・効率化に関する施策の推進	情報システムの整備		https://www.digital.go.jp/policies/assessment/	
関連事業	--		主要経費	その他の事項経費		
概要・目的	事業の目的	農業従事者数の減少及び高齢化に加えて、地方公共団体の農政担当職員等も減少している状況。 このような環境下であっても、農林水産業の成長産業化に資するべく、本事業を通じて行政手続の申請・審査に係る労力を軽減することで、農林漁業従事者が経営に、地方公共団体等の職員が農林漁業従事者のサポートに、農林水産省が効果的な政策の企画立案に注力できる環境を整備していく。				
	現状・課題	農林水産省共通申請サービス（eMAFF）を構築し、約3,300の手続についてオンライン申請が可能となっている。				
	事業の概要	農林水産省が所管する法令及び補助金等の行政手続の申請に係る書類や申請項目等の抜本的な見直しを進めながら、農林漁業者等が自分のスマホやタブレット等からオンラインで申請が行えるようにする「農林水産省共通申請サービス（eMAFF）」を構築する。 これにより、いつでも容易にオンラインで申請可能となるほか、ワンストップ、ワンスオンリー（一度登録した情報を再度入力する必要がない）など申請者の利便性が向上。また、事務負担を軽減するとともに、各種データを集約・分析して農林漁業者等へ提供することで、データ駆動型の農林水産業を実現。さらに、オンライン利用率が高まることにより、各事業の事務コストを削減する。加えて、農林水産行政等のデータを集約し、データを十分に活用した政策立案を可能とする。				
	事業概要URL	--				

根拠法令	法令名	法令番号	条	項	号・号の細分
	情報通信技術を活用した行政の推進等に関する法律	平成十四年法律第百五十一号	--	--	--

関係する計画・通知等	計画・通知名	計画・通知等URL
	デジタル社会の実現に向けた重点計画（令和６年６月 21日閣議決定）	https://www.digital.go.jp/policies/priority-policy-program/
	デジタル社会の形成に向けた農林水産省中長期計画（令和4年10月5日農林水産省行政情報化推進委員会決定）	https://www.maff.go.jp/j/kanbo/dx/degigov.html

実施方法	直接実施

補助率等	補助対象	補助率	補助上限等	補助率URL
	--	--	--	--

備考	「開発・整備関連、運用保守関連」 執行額 2021年度　4,816,559千円 2022年度　4,610,520千円 2023年度　4,388,622千円 ※2023年度は、デジタル庁一括計上予算として、レビューシート「情報システムの整備（情報通信技術調達等適正・効率化推進費（予算事業ID:0004）」を作成しておりましたが、2024年度から、個々のシステムごとのシートを作成しています。

予算・執行

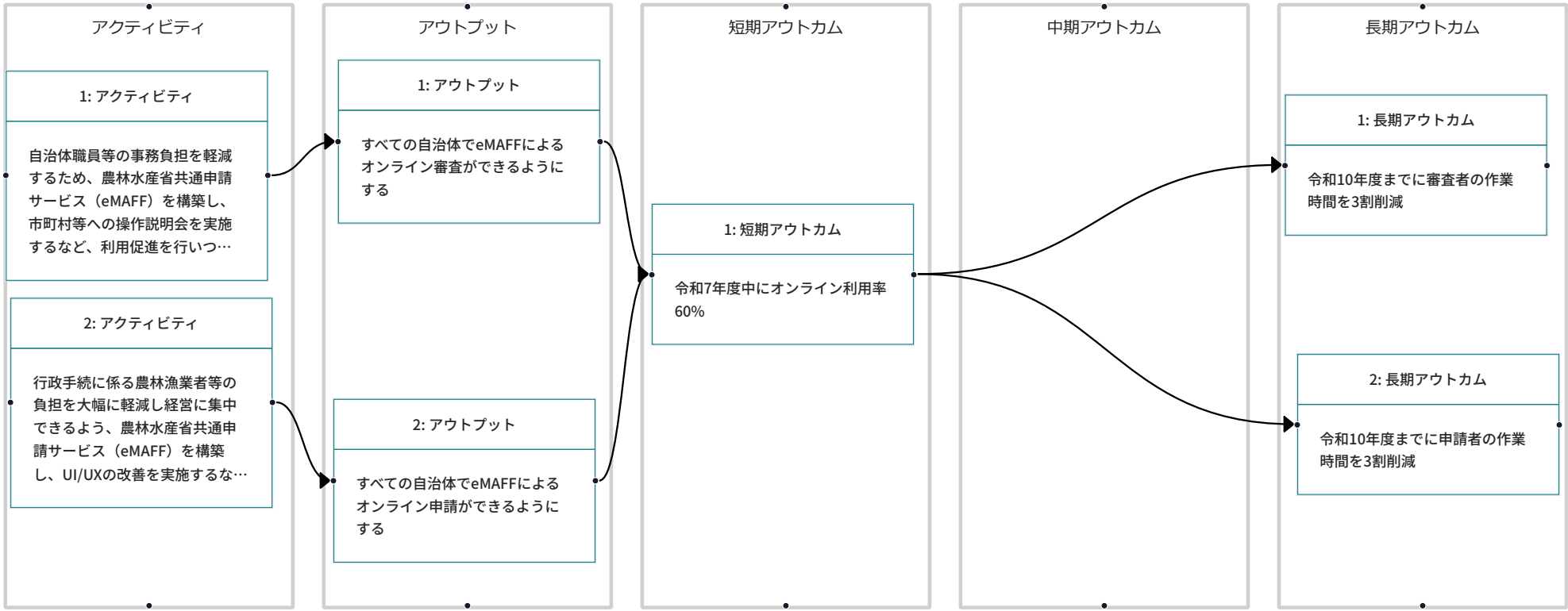
予算額執行額表（単位：千円）		2024	2025
	要求額	--	--
	当初予算	--	--
	補正予算	--	--
	前年度から繰越し	--	--
	予備費等	--	--
	計	0	0
	執行額	--	--
	執行率	--	--

予算内訳表（単位：千円）	会計区分	会計	勘定	要望額	備考
	一般会計	一般会計	--	--	--

主な増減理由	--	その他特記事項	--

効果発現経路

活動・成果目標等のつながり



アクティビティからの発現経路 1-1-1-1

アクティビティ	自治体職員等の事務負担を軽減するため、農林水産省共通申請サービス（eMAFF）を構築し、市町村等への操作説明会を実施するなど、利用促進を行いつつ、自治体等においてeMAFFによる審査ができるようにする。

アウトプット	活動目標	すべての自治体でeMAFFによるオンライン審査ができるようにする	活動指標	eMAFFが利用可能な自治体数
	定性的なアウトカムに関する成果実績	--	成果実績及び目標値の根拠として用いた統計・データ名（出典）	--
	定性的なアウトカム目標を設定している理由	--	アウトカムを複数段階で設定できない理由	--

活動・成果目標と実績		2021年度	2022年度	2023年度	2024年度	2025年度
	当初見込み／目標値(件)	600	1,788	1,788	1,788	1,788
	活動実績／成果実績(件)	656	--	1,517	--	--

↓ 後続アウトカムへのつながり	eMAFFでオンライン審査が出来るようになることで、審査者の作業時間が削減される

短期アウトカム	成果目標	令和7年度中にオンライン利用率60%	成果指標	オンライン利用率（全体の申請のうち、オンライン申請の割合）
	定性的なアウトカムに関する成果実績	--	成果実績及び目標値の根拠として用いた統計・データ名（出典）	--
	定性的なアウトカム目標を設定している理由	--	アウトカムを複数段階で設定できない理由	--

活動・成果目標と実績		2023年度	2024年度	目標年度 2025年度
	当初見込み／目標値(%)	40	--	60
	活動実績／成果実績(%)	--	--	--
	達成率(%)	--	--	--

↓ 後続アウトカムへのつながり	eMAFFでオンライン利用率が高まることで、審査者の作業時間が削減される

長期アウトカム	成果目標	令和10年度までに審査者の作業時間を3割削減	成果指標	行政のオンライン化により、削減された審査者の作業時間の削減割合
	定性的なアウトカムに関する成果実績	--	成果実績及び目標値の根拠として用いた統計・データ名（出典）	--
	定性的なアウトカム目標を設定している理由	--	アウトカムを複数段階で設定できない理由	--

活動・成果目標と実績		2024年度	2025年度	2026年度	2027年度	最終目標年度 2028年度
	当初見込み／目標値(%)	--	--	--	--	30
	活動実績／成果実績(%)	--	--	--	--	--
	達成率(%)	--	--	--	--	--

アクティビティからの発現経路 1-1-1-2

アクティビティ	自治体職員等の事務負担を軽減するため、農林水産省共通申請サービス（eMAFF）を構築し、市町村等への操作説明会を実施するなど、利用促進を行いつつ、自治体等においてeMAFFによる審査ができるようにする。

アウトプット	活動目標	すべての自治体でeMAFFによるオンライン審査ができるようにする	活動指標	eMAFFが利用可能な自治体数
	定性的なアウトカムに関する成果実績	--	成果実績及び目標値の根拠として用いた統計・データ名（出典）	--
	定性的なアウトカム目標を設定している理由	--	アウトカムを複数段階で設定できない理由	--

活動・成果目標と実績		2021年度	2022年度	2023年度	2024年度	2025年度
	当初見込み／目標値(件)	600	1,788	1,788	1,788	1,788
	活動実績／成果実績(件)	656	--	1,517	--	--

後続アウトカムへのつながり	eMAFFでオンライン審査が出来るようになることで、審査者の作業時間が削減される

短期アウトカム	成果目標	令和7年度中にオンライン利用率60%	成果指標	オンライン利用率（全体の申請のうち、オンライン申請の割合）
	定性的なアウトカムに関する成果実績	--	成果実績及び目標値の根拠として用いた統計・データ名（出典）	--
	定性的なアウトカム目標を設定している理由	--	アウトカムを複数段階で設定できない理由	--

活動・成果目標と実績		2023年度	2024年度	目標年度 2025年度
	当初見込み／目標値(%)	40	--	60
	活動実績／成果実績(%)	--	--	--
	達成率(%)	--	--	--

後続アウトカムへのつながり	eMAFFでオンライン利用率が高まることで、申請者の作業時間が削減される

長期アウトカム	成果目標	令和10年度までに申請者の作業時間を3割削減	成果指標	手続きのオンライン化により、削減された申請者の作業時間の作業割合
	定性的なアウトカムに関する成果実績	--	成果実績及び目標値の根拠として用いた統計・データ名（出典）	--
	定性的なアウトカム目標を設定している理由	--	アウトカムを複数段階で設定できない理由	--

活動・成果目標と実績		2024年度	2025年度	2026年度	2027年度	最終目標年度 2028年度
	当初見込み／目標値(%)	--	--	--	--	30
	活動実績／成果実績(%)	--	--	--	--	--
	達成率(%)	--	--	--	--	--

アクティビティからの発現経路 2-2-1-1

アクティビティ	行政手続に係る農林漁業者等の負担を大幅に軽減し経営に集中できるよう、農林水産省共通申請サービス（eMAFF）を構築し、UI/UXの改善を実施するなど、ユーザー数の拡大のための取組を行いつつ、農林漁業者等がeMAFFによる申請ができるようにする。

アウトプット	活動目標	すべての自治体でeMAFFによるオンライン申請ができるようにする	活動指標	eMAFFが利用可能な自治体数
	定性的なアウトカムに関する成果実績	--	成果実績及び目標値の根拠として用いた統計・データ名（出典）	--
	定性的なアウトカム目標を設定している理由	--	アウトカムを複数段階で設定できない理由	--

活動・成果目標と実績		2021年度	2022年度	2023年度	2024年度	2025年度
	当初見込み／目標値(件)	600	1,788	1,788	1,788	1,788
	活動実績／成果実績(件)	656	--	1,517	--	--

後続アウトカムへのつながり	eMAFFでオンライン申請が出来るようになることで、申請者の作業時間が削減される

短期アウトカム	成果目標	令和7年度中にオンライン利用率60%	成果指標	オンライン利用率（全体の申請のうち、オンライン申請の割合）
	定性的なアウトカムに関する成果実績	--	成果実績及び目標値の根拠として用いた統計・データ名（出典）	--
	定性的なアウトカム目標を設定している理由	--	アウトカムを複数段階で設定できない理由	--

活動・成果目標と実績		2023年度	2024年度	目標年度 2025年度
	当初見込み／目標値(%)	40	--	60
	活動実績／成果実績(%)	--	--	--
	達成率(%)	--	--	--

後続アウトカムへのつながり	eMAFFでオンライン利用率が高まることで、審査者の作業時間が削減される

長期アウトカム	成果目標	令和10年度までに審査者の作業時間を3割削減	成果指標	行政のオンライン化により、削減された審査者の作業時間の削減割合
	定性的なアウトカムに関する成果実績	--	成果実績及び目標値の根拠として用いた統計・データ名（出典）	--
	定性的なアウトカム目標を設定している理由	--	アウトカムを複数段階で設定できない理由	--

活動・成果目標と実績		2024年度	2025年度	2026年度	2027年度	最終目標年度 2028年度
	当初見込み／目標値(%)	--	--	--	--	30
	活動実績／成果実績(%)	--	--	--	--	--
	達成率(%)	--	--	--	--	--

アクティビティからの発現経路 2-2-1-2

アクティビティ	行政手続に係る農林漁業者等の負担を大幅に軽減し経営に集中できるよう、農林水産省共通申請サービス（eMAFF）を構築し、UI/UXの改善を実施するなど、ユーザー数の拡大のための取組を行いつつ、農林漁業者等がeMAFFによる申請ができるようにする。

アウトプット	活動目標	すべての自治体でeMAFFによるオンライン申請ができるようにする	活動指標	eMAFFが利用可能な自治体数
	定性的なアウトカムに関する成果実績	--	成果実績及び目標値の根拠として用いた統計・データ名（出典）	--
	定性的なアウトカム目標を設定している理由	--	アウトカムを複数段階で設定できない理由	--

活動・成果目標と実績		2021年度	2022年度	2023年度	2024年度	2025年度
	当初見込み／目標値(件)	600	1,788	1,788	1,788	1,788
	活動実績／成果実績(件)	656	--	1,517	--	--

後続アウトカムへのつながり	eMAFFでオンライン申請が出来るようになることで、申請者の作業時間が削減される

短期アウトカム	成果目標	令和7年度中にオンライン利用率60%	成果指標	オンライン利用率（全体の申請のうち、オンライン申請の割合）
	定性的なアウトカムに関する成果実績	--	成果実績及び目標値の根拠として用いた統計・データ名（出典）	--
	定性的なアウトカム目標を設定している理由	--	アウトカムを複数段階で設定できない理由	--

活動・成果目標と実績		2023年度	2024年度	目標年度 2025年度
	当初見込み／目標値(%)	40	--	60
	活動実績／成果実績(%)	--	--	--
	達成率(%)	--	--	--

後続アウトカムへのつながり	eMAFFでオンライン利用率が高まることで、申請者の作業時間が削減される

長期アウトカム	成果目標	令和10年度までに申請者の作業時間を3割削減	成果指標	手続きのオンライン化により、削減された申請者の作業時間の作業割合
	定性的なアウトカムに関する成果実績	--	成果実績及び目標値の根拠として用いた統計・データ名（出典）	--
	定性的なアウトカム目標を設定している理由	--	アウトカムを複数段階で設定できない理由	--

活動・成果目標と実績		2024年度	2025年度	2026年度	2027年度	最終目標年度 2028年度
	当初見込み／目標値(%)	--	--	--	--	30
	活動実績／成果実績(%)	--	--	--	--	--
	達成率(%)	--	--	--	--	--

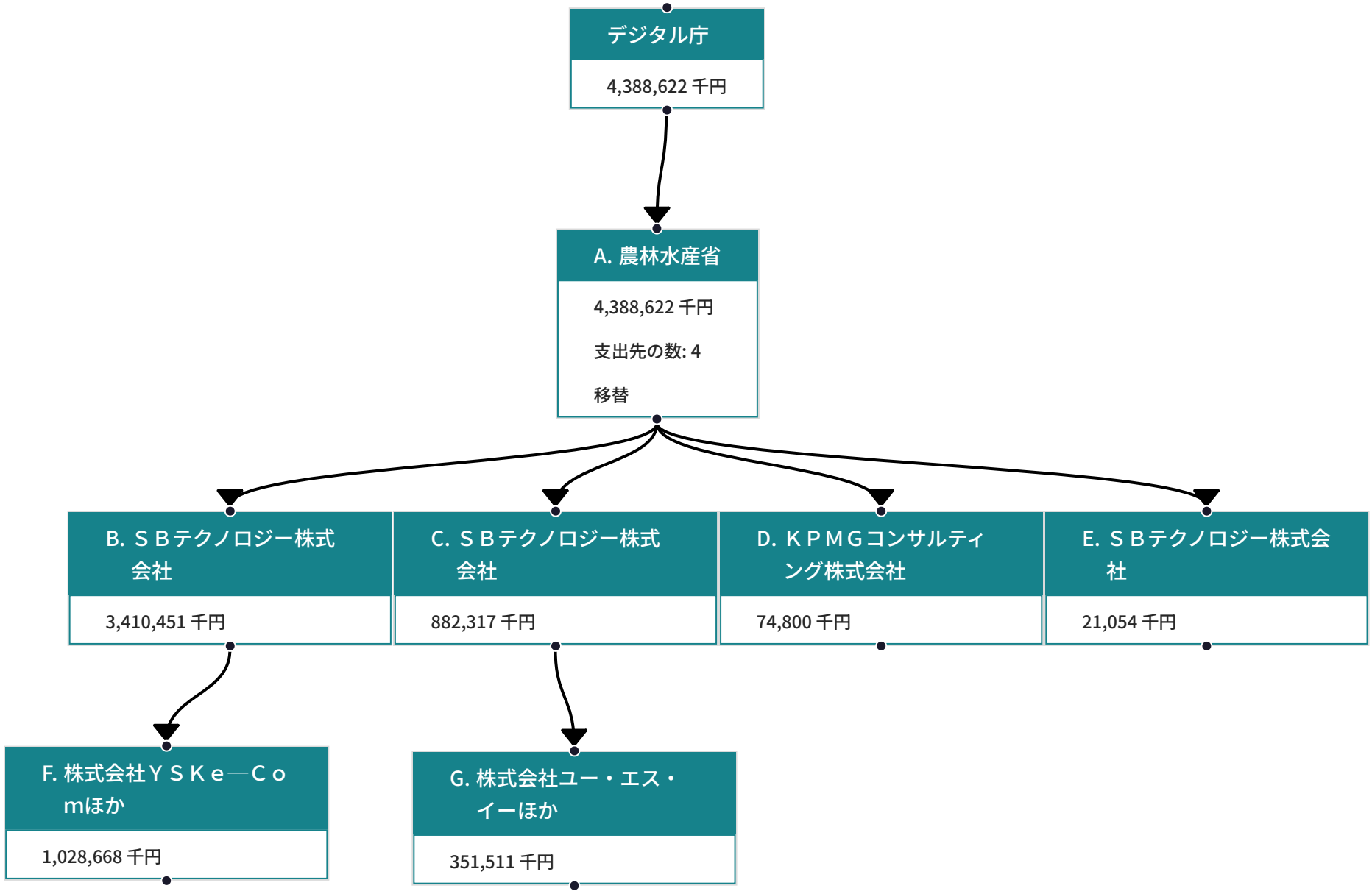
事業に関連するKPIが定められている閣議決定等	名前	デジタル社会の実現に向けた重点計画（令和6年6月21日閣議決定）
	URL	https://www.digital.go.jp/policies/priority-policy-program/
	該当箇所	第３ 重点政策一覧　No.3-20

点検・評価

事業所管部局による点検・改善	点検結果	令和4年度末において、農林水産省がオンライン化することを定めた行政手続については100%オンライン化を達成できている。 しかしながら、成果目標であるオンライン利用率60%について、オンライン化することを定めた行政手続の範囲におけるオンライン以外を含めたすべての申請件数を把握することが極めて困難であるため、具体的な成果実績の算出を行うことが困難である。 このため、システムの導入によるオンライン申請に係る効果の算出ができていない。		
	目標年度における効果測定に関する評価	--		
	改善の方向性	成果目標に対する実績の具体的な算出方法が存在しないため、成果目標の設定のあり方について検討を行う。		
外部有識者による点検	点検対象	--	最終実施年度	--
	対象の理由	--		
	所見	--		
	公開プロセス結果概要	--		
行政事業レビュー推進チームの所見に至る過程及び所見	所見	--	詳細	--
所見を踏まえた改善点／概算要求における反映状況	改善点・反映状況	--		
	反映額	会計	勘定	反映額 (千円)
		--	--	--
	詳細	--		
公開プロセス・秋の年次公開検証（秋のレビュー）における取りまとめ	--			
その他の指摘事項	--			

支出先

資金の流れ


デジタル庁
4,388,622 千円
A. 農林水産省
4,388,622 千円
支出先の数: 4
移替
B. ＳＢテクノロジー株式会社
3,410,451 千円
C. ＳＢテクノロジー株式会社
882,317 千円
D. ＫＰＭＧコンサルティング株式会社
74,800 千円
E. ＳＢテクノロジー株式会社
21,054 千円
F. 株式会社ＹＳＫｅ―Ｃｏｍほか
1,028,668 千円
G. 株式会社ユー・エス・イーほか
351,511 千円

支出先上位者リスト
（単位：千円）

支出先ブロック名	合計支出額	支出先数	事業を行う上での役割
A　農林水産省	4,388,622	4	移替

支出先名	支出額	法人番号
ＳＢテクノロジー株式会社ほか	4,388,622	--

契約概要（契約名）/契約方式等	支出額	入札者数	落札率(%)	一者応札・随契理由
農林水産省共通申請サービス運用保守業務等 --	4,388,622	--	--	--

支出先ブロック名	合計支出額	支出先数	事業を行う上での役割
B　ＳＢテクノロジー株式会社	3,410,451	--	--

支出先名	支出額	法人番号
ＳＢテクノロジー株式会社	3,410,451	7011101033773

契約概要（契約名）/契約方式等	支出額	入札者数	落札率(%)	一者応札・随契理由
令和５，６年度共通申請サービス運用保守等業務 一般競争契約（総合評価）	3,410,451	1	99.3	--

支出先ブロック名	合計支出額	支出先数	事業を行う上での役割
C　ＳＢテクノロジー株式会社	882,317	--	--

支出先名	支出額	法人番号
ＳＢテクノロジー株式会社	882,317	7011101033773

契約概要（契約名）/契約方式等	支出額	入札者数	落札率(%)	一者応札・随契理由
農林水産省共通申請サービス開発業務 一般競争契約（総合評価）	882,317	1	99.1	--

支出先ブロック名	合計支出額	支出先数	事業を行う上での役割
D　ＫＰＭＧコンサルティング株式会社	74,800	--	--

支出先名	支出額	法人番号

ＫＰＭＧコンサルティング株式会社	74,800	8010001144647			
契約概要（契約名）/契約方式等	支出額	入札者数	落札率(%)	一者応札・随契理由	
eMAFF開発業務の工程管理等に係るコンサルティング業務 一般競争契約（総合評価）	74,800	1	100	--	
支出先ブロック名	合計支出額	支出先数	事業を行う上での役割		
E　ＳＢテクノロジー株式会社	21,054	--	--		
支出先名	支出額	法人番号			
ＳＢテクノロジー株式会社	21,054	7011101033773			
契約概要（契約名）/契約方式等	支出額	入札者数	落札率(%)	一者応札・随契理由	
農林水産省共通申請サービス（eMAFF）に係るライセンス提供業務 随意契約（不落・不調）	21,054	--	--	--	
支出先ブロック名	合計支出額	支出先数	事業を行う上での役割		
F　株式会社ＹＳＫｅ―ｃｏｍほか	1,028,668	--	--		
支出先名	支出額	法人番号			
株式会社ＹＳＫｅ―ｃｏｍ	197,404	1090001002250			
契約概要（契約名）/契約方式等	支出額	入札者数	落札率(%)	一者応札・随契理由	
職員実装運用保守、システム移行 --	197,404	--	--	--	
支出先名	支出額	法人番号			
株式会社インテック	169,218	2230001000255			
契約概要（契約名）/契約方式等	支出額	入札者数	落札率(%)	一者応札・随契理由	
アプリケーション運用保守 --	169,218	--	--	--	
支出先名	支出額	法人番号			

ＣＭＣ　Ｊａｐａｎ　株式会社	159,049	1020001122823		

契約概要（契約名）/契約方式等	支出額	入札者数	落札率(%)	一者応札・随契理由
アプリケーション運用保守 --	159,049	--	--	--

支出先名	支出額	法人番号
株式会社ベルウェール渋谷	135,109	2011001041245

契約概要（契約名）/契約方式等	支出額	入札者数	落札率(%)	一者応札・随契理由
コールセンター --	135,109	--	--	--

支出先名	支出額	法人番号
株式会社リブゲート	118,240	5010401090056

契約概要（契約名）/契約方式等	支出額	入札者数	落札率(%)	一者応札・随契理由
アプリケーション運用保守 --	118,240	--	--	--

支出先名	支出額	法人番号
株式会社電縁	89,817	2010701022158

契約概要（契約名）/契約方式等	支出額	入札者数	落札率(%)	一者応札・随契理由
アプリケーション運用保守 --	89,817	--	--	--

支出先名	支出額	法人番号
中央システム株式会社	50,570	6011101062212

契約概要（契約名）/契約方式等	支出額	入札者数	落札率(%)	一者応札・随契理由
アプリケーション運用保守 --	50,570	--	--	--

支出先名	支出額	法人番号
東京アプリケーションシステム株式会社	39,600	8110001010525

契約概要（契約名）/契約方式等	支出額	入札者数	落札率(%)	一者応札・随契理由
MAFF アプリケーション運用保守 --	39,600	--	--	--

支出先名	支出額	法人番号
フォーグローブ株式会社	35,247	5020001080786

契約概要（契約名）/契約方式等	支出額	入札者数	落札率(%)	一者応札・随契理由
プロジェクト管理支援、プロジェクトマネジメントオフィス --	35,247	--	--	--

支出先名	支出額	法人番号
株式会社環	14,300	1011101035940

契約概要（契約名）/契約方式等	支出額	入札者数	落札率(%)	一者応札・随契理由
教育 --	14,300	--	--	--

支出先名	支出額	法人番号
株式会社日立ソリューションズ	8,316	8010701019462

契約概要（契約名）/契約方式等	支出額	入札者数	落札率(%)	一者応札・随契理由
外部 IF 運用保守 --	8,316	--	--	--

支出先名	支出額	法人番号
株式会社両備システムズ	7,709	8260001007077

契約概要（契約名）/契約方式等	支出額	入札者数	落札率(%)	一者応札・随契理由
アプリケーション運用保守 --	7,709	--	--	--

支出先名	支出額	法人番号
株式会社システムリサーチ	3,429	8180001030616

契約概要（契約名）/契約方式等	支出額	入札者数	落札率(%)	一者応札・随契理由

プロジェクトマネジメントオフィス --	3,429	--	--	--	

支出先名	支出額	法人番号
株式会社アイ・エス・ビー	660	4010701000269

契約概要（契約名）/契約方式等	支出額	入札者数	落札率(%)	一者応札・随契理由
アプリケーション運用保守 --	660	--	--	--

支出先ブロック名	合計支出額	支出先数	事業を行う上での役割
G　株式会社ユー・エス・イーほか	351,511	--	--

支出先名	支出額	法人番号
株式会社ユー・エス・イー	243,100	6290001049738

契約概要（契約名）/契約方式等	支出額	入札者数	落札率(%)	一者応札・随契理由
共通 PF 開発、外部 IF 開発、外部 IF 実証/Poc --	243,100	--	--	--

支出先名	支出額	法人番号
フォーグローブ株式会社	44,000	5020001080786

契約概要（契約名）/契約方式等	支出額	入札者数	落札率(%)	一者応札・随契理由
PM、プロジェクトマネジメントオフィス、UI/UX --	44,000	--	--	--

支出先名	支出額	法人番号
東京アプリケーションシステム株式会社	32,780	8110001010525

契約概要（契約名）/契約方式等	支出額	入札者数	落札率(%)	一者応札・随契理由
MAFF アプリ開発 --	32,780	--	--	--

支出先名	支出額	法人番号
株式会社リブゲート	22,000	5010401090056

契約概要（契約名）/契約方式等	支出額	入札者数	落札率(%)	一者応札・随契理由
大規模共通 DB 構築 --	22,000	--	--	--

支出先名	支出額	法人番号
中央システム株式会社	5,500	6011101062212

契約概要（契約名）/契約方式等	支出額	入札者数	落札率(%)	一者応札・随契理由
IdP 認証基盤構築 --	5,500	--	--	--

支出先名	支出額	法人番号
株式会社システムリサーチ	4,131	8180001030616

契約概要（契約名）/契約方式等	支出額	入札者数	落札率(%)	一者応札・随契理由
プロジェクトマネジメントオフィス --	4,131	--	--	--

費目・使途 （単位：千円）		支出先名	契約概要（契約名）	費目	使途	金額
	B	ＳＢテクノロジー株式会社	令和５，６年度共通申請サービス運用保守等業務	システム運用経費	システム運用に係る経費	372,996
	--	--	--	業務運用支援経費	業務運用支援に係る経費	135,696
	--	--	--	操作研修等経費	操作研修等に係る経費	19,235
	--	--	--	ヘルプデスク経費	ヘルプデスクに係る経費	38,370
	--	--	--	コールセンター経費	コールセンターに係る経費	160,997
	--	--	--	アプリケーション保守経費	アプリケーション保守に係る経費	724,681
	--	--	--	ソフトウェア借料	ソフトウェアライセンス費用	1,541,376
	--	--	--	その他運用等経費	その他運用に要する経費	3,573
	--	--	--	設計経費	設計書の作成に要する経費	12,432
	--	--	--	開発経費	情報システムの開発に要する経費	8,741
	--	--	--	テスト経費	結合テスト、総合テスト及び受入テストに要する経費	15,492
	--	--	--	移行経費	システム移行及びデータ移行に要する経費	2,876
	--	--	--	プロジェクト管理支援経費	プロジェクト管理の支援に要する経費	63,945
	--	--	--	消費税	消費税	310,041
	C	ＳＢテクノロジー株式会社	農林水産省共通申請サービス開発業務	設計経費	設計書の作成に要する経費	123,402
	--	--	--	開発経費	情報システムの開発に要する経費	246,692
	--	--	--	テスト経費	情報システムのテストに要する経費	241,189
	--	--	--	移行経費	情報システムのシステム移行及びデータ移行に要する経費	9,660
	--	--	--	プロジェクト管理支援経費	プロジェクト管理の支援に要する経費	69,057
	--	--	--	ソフトウェア借料	ソフトウェア製品について、その使用に要する借料	112,106
	--	--	--	消費税	消費税	80,211
	D	ＫＰＭＧコンサルティング株式会社	eMAFF開発業務の工程管理等に係るコンサルティング業務	人件費	人件費	68,000
	--	--	--	消費税	消費税	6,800

		支出先名	契約概要（契約名）	費目	使途	金額
	E	ＳＢテクノロジー株式会社	農林水産省共通申請サービス（eMAFF）に係るライセンス提供業務	ソフトウェア借料	ソフトウェアライセンス費用	19,140
	--	--	--	消費税	消費税	1,914

国庫債務負担行為等による契約先リスト（単位：千円）

	契約先名	契約額	法人番号
A	ＳＢテクノロジー	6,591,571	--

契約概要（契約名）/契約方式等	契約額	入札者数	落札率(%)	一者応札・随契理由
令和５，６年度共通申請サービス運用保守等業務 一般競争契約（総合評価）	6,591,571	1	99.3	--

その他備考

・　ユーザ数、任意の年または年度の年間アクセス件数、ユーザ満足度（データ取得が可能な場合）	申請者アカウント数　28,569（令和5年度末時点）
・　ガバメントクラウド利用の有無（利用しない場合はその理由）	無 eMAFFは、国に直接申請される手続のほか、地方公共団体の審査を経由して国に申請される手続も含めた大規模な共同基盤として開発する必要があったため、審査等のワークフロー作成や、申請者管理に対応が可能なクラウドサービスを利用しているため。
・　デジタル庁が提供する共通機能の活用の有無（活用する場合はその内容）	有 認証基盤においてgBizIDと連携している。
・　民間の提供しているサービスを利用せず、本システムを必要とする理由	農林水産省が所管する行政手続をオンライン化するものであり、制度の企画立案を行う農林水産省の担当者がBPRを前提にオンライン化する必要があったため。
・　システムの今後の更新・調達時期（更新がある場合はその見込額）	ライフサイクルの節目である令和７年度に更新等の検討を行う予定である。
・　ベンダーロックインへの対応の有無（運営業務終了時に他社への引継ぎが仕様に組み込まれているか等）	有 調達仕様書に次運用事業者への引継ぎの項目を組み込んでおり、作業経緯、設計開発の設計書、運用設計書、操作手順書、残存課題等に関する情報提供を含む引継書を作成すること、引継ぎ後、次期運用業務が軌道に乗るまでの間、おおむね3か月程度は問合せに真摯に対応すること、テスト等に利用したツール等について引き継ぐこととしている。

--